

手続カンタン！ 口座振替の申し込み



©2011 苫小牧市

【依頼書での申し込み】

- ①金融機関又はゆうちょ銀行（郵便局）窓口にて手続
- ②上下水道部営業課（市役所北庁舎3階51番窓口）又は出張所（のぞみ・勇払・沼ノ端）にて手続
- ③口座振替依頼書を上下水道部営業課へ郵送

①又は②の方法で手続される場合は次のものをお持ちください。

- ◆預金通帳と通帳の届出印
 - ◆通知書番号がわかるもの（領収書、上下水道料金のお知らせ等）
- ※①の方法が、短期間で口座振替を開始できます。

【ページーによる申し込み】

口座振替に使用する口座のキャッシュカードを左記《手続ができる窓口》に持参し、端末に暗証番号を入力することで口座振替手続ができます。

印鑑不要、その場で手続完了です。

《ページー対応金融機関》

- ・北海道銀行・北洋銀行・苫小牧信用金庫・ゆうちょ銀行が対象となります。

《手続ができる窓口》

- ・上下水道部営業課
- （市役所北庁舎3階51番窓口）
- ・のぞみ出張所及び勇払出張所

《手続に必要なもの》

- ・口座振替を希望する銀行のキャッシュカード
- ・キャッシュカードの暗証番号

水道水質検査報告

苫小牧市の水道水質

上下水道部では、水道法に基づいて年間計画をたて、定期的に水質検査を実施しています。検査対象は、水源となる川の水から蛇口の水までで、水道水の安全性を確保するために定められている水質基準項目（51項目）を中心に検査を行い、平成29年度も全ての項目が水質基準に適合していることを確認しています。苫小牧市の水質の詳細な値については、ホームページで公開しています。

おいしい水の苫小牧

苫小牧市は高丘と錦岡に浄水場があり、そこから東西に長い市内に水道水をお届けしています。高丘浄水場は勇払川と幌内川、錦多峰浄水場は錦多峰川から取水しています。いずれの川も樽前山麓の森から湧き出た清流で、おいしい水の源となっています。

浄水場で作られた水道水には、消毒を目的として必要最小限の塩素が含まれています。水道水1リットル中には0.1ミリグラム以上の塩素を含む状態にすることが法律で義務付けられており、この成分は残留塩素と呼ばれます。

残留塩素により水道水中での細菌や微生物などが繁殖するのを防ぎ、安全性を確保しています。

苫小牧市の水道水は、昭和60年に旧厚生省より「水道水のおいしい都市」に選ばれています。平成29年度も高丘浄水場、錦多峰浄水場ともに、おいしい水の条件（硬度、臭気、残留塩素など）を満たしております。これからも、苫小牧のおいしい水道水を安心してご利用ください。

平成29年度水道水質検査結果 年間平均値（一例）（1リットル中）

検査項目	基準	苫小牧の水道水	説明
硬度	300mg以下	25～73mg	ミネラル分
有機物	3mg 以下	0.3mg	有機物汚染の指標
臭気	異常ないこと	異常なし	におい
残留塩素	0.1mg以上	0.4 mg	消毒成分

苫小牧市の水質について（ホームページで公開しています。）
<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kurashi/jogesuido/sokatsu/suido/suishitsunitsuite.html>



©2011 苫小牧市